



今月のトピックス

地域の歴史に親しむ講座「地域をつなぐ歴史」

日時 1月14日(土) 午後2時~
場所 図書館2階大集会室
講師 石田泰弘氏(愛西市教育委員会)
定員なし・申込不要



海部津島地域には、各地の風習に根ざしながら、世代を超えて受け継がれている「遺産」が数多く残っています。今回、津島神社の元宮伝承をクローズアップしながら、稲沢市平和町三宅地区との密接なつながりを紐解きます。

図書館のシステムが新しくなりました

1月19日より図書館のシステムが新しくなりました。チラシ・ホームページに詳しい説明がありますのでそちらをご覧ください。

また、図書館ホームページに以下の機能が追加されましたのでご紹介します。

1. 検索画面で本の画像を見ることができるようになりました。
2. 「My本棚」の機能が追加されました。
「読んだ本」「読みたい本」などを登録し、リストを管理できる機能です。
3. 書評(レビュー)・評価機能が追加されました。
読んだ本の感想を投稿できる機能です。星による評価のみ、つけることもできます。

年末年始休み

12月29日(木)から1月3日(火)まで、休館します。

返却は、本館返却ポスト、もしくは津島駅構内(津島総合案内所)の返却ポストまでお願いいたします。

なお、CD・DVD・ビデオは破損の恐れがありますので、ポストへの投函はご遠慮ください。



とり年を迎えて

今年の干支、酉(とり)にちなんだ本をご紹介します。

『鳥の不思議な生活』 ノア・ストリッカー/著 488.1ス

『新 庭に鳥を呼ぶ本』 藤本和典/著 文一総合出版 488.0フ

『野鳥の呼び名事典 由来がわかる』 大橋弘一/写真・文 世界文化社 488オ

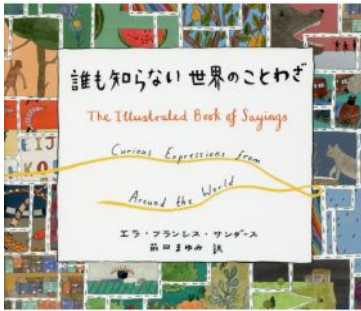
『とり年のゆる文字年賀状 筆ペンで書く』 宇田川一美/著 誠文堂新光社 728ウ



新 着 図 書

『誰も知らない世界のことわざ』

エラ・フランシス・サンダース / 著 前田まゆみ / 訳 創元社 388.8 サ



「ロバにスポンジケーキ。」「オオカミの口の中へ！」「私の頭にアイロンをかけないで。」「あなたのレバーをいただきます。」等々、世界の国々にはユニークなことわざがたくさんあります。地球上にはいかにさまざまな言語が存在し、その言語の数だけそれぞれの世界観を持ち、歴史や文化に根ざす表現があることに気づかされます。日本のことわざと同じ意味を持つことわざから、想像もつかないようなことわざまで、著者の感性豊かな解説と愛らしいイラストとともに楽しみください。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『横濱つんでんらいら』橘沙羅 / 著 明治初期の横浜に生きる人々を描いた第8回角川春樹小説賞受賞作。
- 『なんでわざわざ中年体育』角田光代 / 著 フルマラソンに山登り。人気作家が挑む爆笑と共感のエッセイ。
- 『遠い唇』北村薫 / 著 ミステリの巨匠が贈る、7つの“謎解き”を集めたファン待望の最新作。
- 『パフェログ』 フルーツパーラー、洋菓子店、喫茶店、チェーン店まで網羅し、美しい写真とともに紹介。
- 『ゴッホへの招待』朝日新聞出版 / 編 世界中の人々に愛されているゴッホの魅力を解説する入門書。
- 『鳩居堂の歳時記』広田千悦子 / 著 便箋や和紙などの老舗専門店の品々が伝える日本の四季と行事。
- 『コロボックルに出会うまで』佐藤さとる / 著 「コロボックル物語」などで知られる著者の自伝小説。
- 『きらめくドイツクリスマスマーケットの旅』久保田由希 / 著 本場ヨーロッパのX'masマーケットを紹介。
- 『まっぴたつの先生』木村紅美 / 著 挫折し過去に縛られる元教師と成長した教え子たちが再会し…。
- 『秋萩の散る』澤田瞳子 / 著 京から下野国にきた道鏡は行信という僧から禍々しい誘いを持ちかけられる。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。スマートフォン向け検索画面もでき、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。
<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/>

休館日

- 1日(日)～3日(火)(年始)
- 24日(火) 毎月第4火曜日

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1
電話 (0567) 25-2145

